

適用規格						
定 格	使用温度範囲△3	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF59-*P-2C	電 流		3 A	
	適合ケーブル	UL1061 AWG22	電 圧	規格	AC/DC 230V	
				UL/C-UL	AC/DC 29.9V	
				TÜV	TBD	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○ ○
	表示	目視にて確認する。				○ ○
電氣的性能	接触抵抗△3	DC6V 以下、100mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。		30 mΩ 以下		○ —
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）		①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）		①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含む。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
	△の数	訂正記事		設計		検図 年月日
△3	2	DIS-H-00002838		TS. KUMAZAWA		TS. FUKUSHIMA 17. 05. 30
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	KI. AKIYAMA	10. 11. 05
				検 図	OM. MIYAMOTO	10. 11. 05
				担 当	KT. ISHII	10. 11. 05
				製 図	KT. ISHII	10. 11. 05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-331131-00-00
HRS	製 品 規 格 表		製品名		DF59-22PCFA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL667-0016-8-00	△3 1/1